



客員教員 星 薫

皆様、放送大学へのご入学おめでとうございます。目に見えないウィルスに世界中の人々が、怯えながら暮らさなければならない昨今には、ちょっと皮肉なことですが、放送大学での学びは、もともと遠隔で授業が行われ、一人で学ぶことが基本という、今の状況に合った体制だと言えるかもしれません。確かに、お仕事に、家庭役割に、人付き合いに、ボランティアにと一人でたくさんの役割を抱えていらっしゃる方の多い、放送大学の学生さんたちには、ご自分のペースで学べるというのは、大きなメリットだと思います。

一人で、周りに気を遣うことなく、自分のペースで好きな勉強をするというのは、楽しいことでしょう。ただ一方、途中で分からないことが出て来ても、すぐには人に聞けないし、お仕事の忙しさと勉強での忙しさとが重なってしまうと、投げ出したくなったり、それほど頑張らなくてもと思ってしまったりすることもあります。その結果、学習が続かなくなり、「幽霊学生」になってしまう人も決して少なくありません。そうならない為の一つの方法として、「学友」を見つけることは大切だと思います。私の知り合いのある方が「情熱は伝染する」とおっしゃいました。

コロナウィルスの感染は極力避けたいですが、「情熱」の伝染は大いに結構です。つまり、入学当初は「勉強がんばろう」と思っている間、いつの間にか忙しさに流され、学ぶことへの興味を失い、自分には無理だと思うようになってしまうかもしれません。そんな時、学友がいれば、その人の「頑張ろう」とする情熱が、「面白いな」と思う好奇心が、こちらにも伝わってきて「またやってみよう」という気持ちに火をつけてくれるでしょう。もちろん、この状況下では学友を見つけるのは、そうたやすくはないかもしれません。それでも面接授業の機会などに、誰かと出会えるかもしれません。SNSを使った、放送大学生同士の交流の場もいろいろあるようです。放送大学での学友というのは、仕事の同僚や、親戚付き合いのような、いわゆる大人同士の付き合いにありがちな「しがらみ」がありません。学ぶことが好きということ以外、何一つ接点のない、普通なら出会うことのない人たちとの交流は、学問との出会い同様、なかなか楽しくて、刺激的で、かけがいのないものだと思います。

皆さまが放送大学で、新しいことを学ぶだけでなく、新しい良い友人と出会うこともできますよう、お祈りしております。